

事業所名		ぱすてるオレンジ		支援プログラム（児童発達支援）		作成日		2026 年		6 月		15 日	
法人（事業所）理念		「お子様の未来への道をサポートします」 みんなの「得意」と「興味のある分野」の力を伸ばしながら、自信を持って生活することを応援します！											
支援方針		お子様が大人になったとき、社会の中で感じるかもしれない居心地の悪さを出来る限り軽減できるように成長・発達を見つめ学齢期にあった支援を行います。 みんなで行う日々の運動・音楽・制作活動など、一つのカリキュラムの中でも年齢や一人ひとりの特性に合わせた目的やメニューを設定して一緒に取り組みます。											
営業時間		平日 9 時 00 分 ～ 17 時 00 分（長期休み 平日 9:00～16:30）								送迎実施の有無		あり	
		支 援 内 容											
本人支援	健康・生活	健康状態の把握と対応（こどもの心身の状態を注意深く観察し、平常と異なる状態を早期に発見して対応） 生活スキルの獲得（日常生活の中で自分の身の回りの整理整頓の習慣を身に付ける、来所時の手洗い、スケジュールの確認） 生活のリズムや生活習慣の形成（子ども一人ひとりの特性に合わせて楽しく食事や排せつなどの生活習慣を身につけられるような環境調整や活動を提供） 基本的											
	運動・感覚	姿勢と運動・動作の向上（日常生活に必要な動作の基本と姿勢保持、筋力の維持・強化） 保有する感覚の活用・感覚の特性への対応（感覚プロファイルなどを使用し感覚の特性を把握し保有する視覚、聴覚、触覚等の感覚を十分に活用した支援、感覚の偏りに対する環境調整等の支援を行う）											
	認知・行動	認知の発達と行動の習得（個別・集団活動の中で、情報を集めやすいよう手順書やイラスト・写真を活用） 空間、時間、数等の概念形成の習得（スケジュールボードの活用、パズル、知育玩具を使ったゲームやマッチング等） 一人ひとりの特性に配慮しながら、自分で選択できる環境を提供											
	言語コミュニケーション	言語の形成と活用（具体的な事物や体験と言葉の意味を結びつける等により、体系的な言語の習得、自発的な発声を促す支援） 読み書き能力の向上（絵本の読み聞かせ、文字に興味を持つことができるような言葉かけや遊びを支援） 人との相互作用によるコミュニケーション能力の獲得（活動やイベントなどを通して、自分の気持ちや考えを表現する機会を増やす支援）											
	人間関係社会性	アタッチメント（愛着）の形成（安心した場所であることを分かってもらえるよう本人の思いに寄り添ったかわり方で支援） を通じた社会性の促進（お友達がいる環境に安心感をもって輪に入ったり、一緒に活動に参加したりするところから始めておもちゃの貸し借りや順番の理解などの社会性をはぐくむ遊びを実施） あそび											
家族支援		子どもの発達状況や特性の理解に向けた相談援助 保護者同士の交流の機会提供 子育ての困りごとへの相談援助				移行支援		就園や就学時に切れ目のない支援を継続することができるよう移行先にお子さんの発達やこれまでの支援経過、支援方法等に関する情報を共有					
地域支援・地域連携		幼稚園・保育園や医療機関、相談支援事業所、障害福祉サービス事業所と連携し、支援方法や環境調整などの情報を共有 実習生や職場体験の受け入れ等の交流				職員の質の向上		社内外の研修への定期参加 職員会議・研修（毎月） 虐待防止・身体拘束等の研修参加・社内研修の実施					
主な行事等		季節に沿ったイベント（七夕・夏祭り・ハロウィン・クリスマス）や誕生会など 長期休暇時は市内・近郊へ課外活動（動物園・サイパル・博物館・ちっくる・チューブ滑り・社会見学）など											